

例言

一、『岩崎文庫貴重書書誌解題』は、V輯より、『岩崎文庫和漢書目録』において「江戸期及其後の刊本寫本」と分類された古典籍を収載してきた。そのうち、このIX輯には「中古文 物語、草紙、日記」「室町時代小説 御伽草子」「謡曲 狂言」「幸若舞曲」「藝術及遊技 歌舞音曲」「藝術及遊技 猿樂」「藝術及遊技 繪畫」に当たる貴重書九十七点についての、書誌解題を集めた。

一、配列は、原則として、各分類内の書名アイウエオ順（現代の仮名表記による）になっている。

一、解題は、おおよそ、

○時代と外形に関する事項

○書名に関する事項

○序・跋・識語・刊記などの事項

○印記・書入れなどの付帯的事項、または参考事項

の四条に分けて記す。